

株式会社AmbiRise

行政機関あて請求プラットフォーム「Haratte」

Haratte

ハラッテ

紙とデジタルが融合したすぐに見える請求書発行サービス

行政あて請求の「紙の提出と押印不要」を実現

「辞めます」と言ってもなかなか実現しないのが行政宛の「紙提出と押印」。

Haratteは紙とデジタルの融合したサービスで、行政宛請求の紙提出と押印不要を実現します。

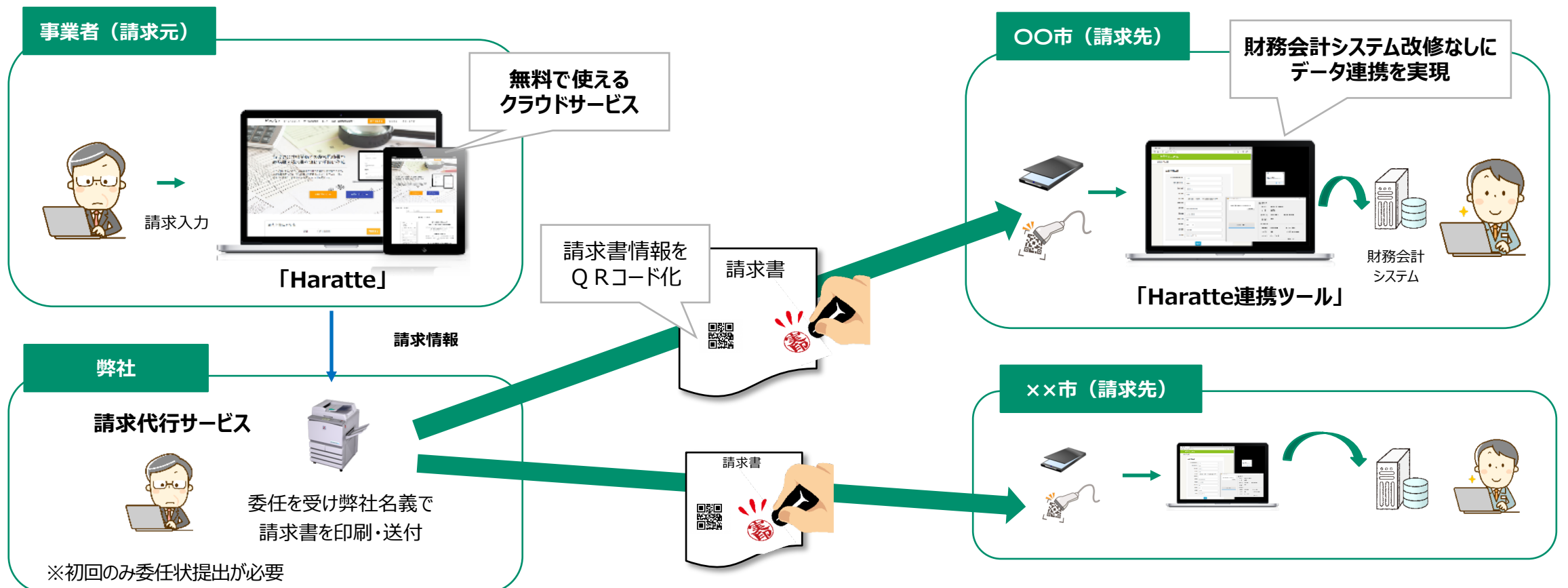


行政の紙提出・押印廃止（デジタルでの受付）が進まない背景

- 紙提出・押印に変わり、コスト負担や手間やなく本人確認・原本性が確保できるデジタル手段の普及には時間が必要。
- 行政内部の業務・システム・ネットワークをデジタル受付に対応させるためにはコストと時間がかかる。

「電子でやりとりすると、かえって手間が増えてしまう」ということが起きている。

Haratteは、「QRコード」と「請求代行サービス」を組み合わせ 紙の提出と押印不要を実現



2020.7 特許出願済「請求代行システム及び方法」

Haratte導入のメリット

事業者

- ✓ 基本無料で利用できる
- ✓ 行政毎の様式や記載ルールを意識しなくてOK
- ✓ 請求書の管理や発行業務が効率化ができる

行政

- ✓ 現状の規則のまま、すぐに導入可能
- ✓ 庁内のネットワークやシステムの改修(費)が不要
- ✓ 月額利用料（構築費不要）で予算確保しやすい



株式会社AmbiRise 【代表者】 田中 寛純 【Mail】 contact@ambirise.jp